

# 西高30選 図書目録



- ①過去3年間の推薦書150冊の中から、個人の好みに合う30冊を選び、読破しましょう。  
・シリーズものは、何冊読んでも1冊とカウントします。  
・今年度の対象は2021～2023年度の作品です(過去のリストは図書館にあります)。
- ②選んだ本について、感想を裏面のコメント欄にしっかり記入してください。
- ③30冊読破してコメント欄記入も済んだ場合は、この用紙を図書館に提出してください。
- ④30選達成者には、年度末に表彰の上、副賞(図書カード)が授与されます。

岡山ゆかりの著者	1	置かれた場所で咲きなさい(渡辺和子)	青春	13	線は、僕を描く(砥上裕将)	ミステリー	25	容疑者Xの献身(東野圭吾)	学ぶ	37	中高生のための文章読本(澤田英輔・編)		
	2	カレーライス 教室で出会った重松清(重松清)		14	親愛なるあなたへ(カンザキオドリ)		26	読み返したらめっちゃヒントくれるやんってなるけど、初見じゃぜったいわからないトリックと読む人の感情を揺さぶる結末。(図書委員推薦)		38	10歳からできる自分のあたまで考えること(どう解く?制作委員会+QuizKnock)		
	3	僕らは『読み』を間違える(水鏡月聖)		15	拝啓、十年後の君へ。(天沢夏月)		27	小説ならではの大変有名なトリックが使われているミステリーの古典。私は結末を知った上で読んだが、みなさんはぜひ真っ白な頭で読んで驚かされてください。(教員推薦)		39	獣医さんだけが知っている動物園のヒミツ 人気者のホンネ(北澤功・監修 犬養ヒロ・画)		
	4	西由比ヶ浜駅の神様(村瀬健)		16	世界の終わりとヒマワリとゼファー(青海野灰)		28	風中市兵衛(辻堂魁)		40	さばの缶づめ、宇宙へいく(小坂康之・林公代)		
	5	山亭ミアキス(古内一絵)		17	今夜、世界からこの恋が消えても(一条岬)		29	江戸時代。武家にあるまじき不祥事に、さすらいの市兵衛が雇われる。旗本の身分を捨てて諸国を回り、剣を極めた「そろばん侍」市兵衛の活躍が魅力！(教員推薦)		41	6カ国転校生ナージャの発見(キリーロバ・ナージャ)		
	6	月の立つ林で(青山美智子)		18	最後は会ってさよならをしよう(神田澤)		30	海と毒薬(遠藤周作)		42	JK、インドで常識ぶっ壊される(熊谷はるか)		
感動	7	脱線事故で唐突に亡くなってしまった愛する人に会えるという物語。もし自分だったら置き換えながら読むとさらに悲しさが深まります。感動ものが好きな方におすすめ。(図書委員推薦)	恋	19	この恋が、かなうなら(いぬじゅん)	その他(小説)	31	熱帯(森見登美彦)	国際	43	戦争は女の顔をしていない(スヴェトラナ・アレクシエーヴィチ)		
	8	山亭ミアキス(古内一絵)		20	恋、青春、家族…笑えて、泣ける140字ぴったりの物語。描かれていない部分を想像して楽しもう！想像力を刺激する超短編小説集。		32	伏線がすごいのと、今まで読んだことのない物語の進み方で面白かった！(図書委員推薦)		44	13歳からの地政学 カインゾクとの地球儀航海(田中孝幸)		
生きる・悩み	9	生まれつき顔に重度の障害を持つオーガスタは、初めて通う学校で馬鹿にされてしまう。だが、接しているうちに皆が彼に惹かれ始める。友達や家族との絆も深まる物語。(図書委員推薦)	ミステリー	21	宝飾商リチャード氏の謎鑑定(辻村七子)	現代社会	33	私が大好きな小説家を殺すまで(射線堂有紀)	スポーツ	45	不可能を可能にする大谷翔平120の思考(大谷翔平)		
	10	教室に並んだ背表紙(相沢沙呼)		22	#真相をお話しします(結城真一郎)		34	この本は人気小説家の遺言を通して話が進んでいきます。最初の冒頭の文は特徴的で、読み進めるうちに意味が深くなっていきます。重い愛を綴る悲しいストーリーです。(図書委員推薦)		46	すべては「地政学」から！年齢不詳の男「カインゾク」との会話を通じて、世界のニュースや国際情勢を知る。		
	11	N/A エヌエー(年森瑛)		23	閻魔(辻村深月)		35	クラパート (オトフリート・プロイスラー)		47	スポーツ選手を「ささえる」人が増加している現代で、スポーツビジネスについて深く書かれている本。ワールドカップで世界を沸かせたサッカー界などに注目。(図書委員推薦)		
	12	君の顔では泣けない(君嶋彼方)		24	方舟(夕暮春央)		36	他者の靴を履く(ブレイディみかこ)		48	なぜ「あと1アウト」から逆転されるのか(田尻賢誉)		
										37	「相手の立場に立つ」とはどういうことか。「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」の著者が「エンパシー」を語る。	49	誰でも「勝利が目前だったのに…」という試合を見たことがあるのでは。原因は、脳の持つ本能。野球以外のスポーツや勉強、毎日の生活に関わる部分も多い。(教員推薦)
										38	嫌われる勇氣(岸見一郎)	50	+1cm(キムウンジュ)

学ぶ

国際

スポーツ

その他